

# ペット同伴施設利用同意書

本同意書は、動物を同伴して施設を利用する者（以下「利用者」といいます。）が、当該施設を運営または管理する事業者、団体もしくは管理者（以下あわせて「運営者」といいます。）から、同伴条件、健康状態、施設内での管理、事故時の対応および損害対応等について説明を受け、その内容を理解したうえで施設利用に同意するためのものです。

## 第1条（適用範囲、個別条件および同伴資格）

- 1 本同意書は、店舗、宿泊施設、飲食施設、レンタルスペース、イベント会場、屋外施設その他運営者が動物の同伴を認める施設（以下「本施設」といいます。）の利用に適用します。
- 2 利用日時、利用区域、同伴できる動物の種類・頭数・大きさ、料金、設備、入退場方法、禁止事項その他の個別条件は、予約画面、掲載ページ、確認メール、館内表示または利用開始前の案内によります。
- 3 利用者は、同伴する動物の所有者、飼養者または所有者から管理を任された者であり、本施設で動物を管理する権限と能力を有することを確認します。

## 第2条（登録、予防措置および健康状態）

- 1 利用者は、犬の登録および狂犬病予防注射その他法令上必要な手続きを行い、本施設が合理的に求める場合、実施状況を確認できる資料を提示します。健康上の理由等がある場合は事前に運営者へ相談します。
- 2 利用者は、感染症、寄生虫、激しいせき・下痢・嘔吐、皮膚の異常、発情、攻撃性、極度の不安その他他の人・動物または本人の安全に影響する状態がある場合、利用を見合わせ、または事前に運営者へ申告します。
- 3 運営者は、動物の状態、施設の混雑、設備、衛生または他の利用者への影響から安全な利用が困難と合理的に判断した場合、利用区域の変更、退場または予約変更を案内できます。

## 第3条（施設内での管理および逸走防止）

- 1 利用者は、本施設内で動物から目を離さず、リード、キャリー、ケージ、ハーネス、マナーベルトその他案内された方法により、逸走、飛びつき、咬傷、接触および設備への損傷を防ぎます。
- 2 リードを外せる区域であっても、利用者は動物の行動を継続して監督し、呼戻しができない場合、興奮している場合または他の動物との相性が不明な場合は、無理に接触させません。
- 3 利用者は、動物を車内、客室、係留場所その他に無断で放置せず、運営者が預かりを明示的に引き受けた場合を除き、動物の給餌、排せつ、休憩および安全管理を行います。

## 第4条（衛生、排せつ、飲食および禁止事項）

- 1 利用者は、排せつ物、抜け毛、汚れ、吐しゃ物その他を速やかに処理し、案内された清掃・廃棄方法に従います。処理が困難な汚損が生じた場合は直ちに運営者へ知らせます。
- 2 動物への飲食物の提供、人用食器・寝具・椅子等の使用、厨房・浴場・遊具その他衛生または安全上立入りが制限される区域への同伴は、本施設の案内に従います。
- 3 利用者は、他の利用者の動物へ無断で触れ、給餌し、撮影し、または接近させません。過度な鳴き声、威嚇、マーキングその他周囲への影響が続く場合、状況を改善し、困難なときは退場します。

## 第5条（人・動物間の事故および緊急対応）

- 1 咬傷、ひっかき、衝突、逸走、誤飲、熱中症、けが、急病その他の事故が生じた場合、利用者は人命および動物の安全を優先し、動物を確保して運営者へ報告し、必要に応じて救急、警察、保健所または動物病院へ連絡します。
- 2 動物に緊急の診療が必要で利用者へ連絡できない場合、運営者は、預かりを引き受けている範囲または目の届く範囲で、近隣の動物病院への搬送その他合理的な措置を行うことがあります。

- 3 事故時の治療費、診療費、搬送費その他の費用は、事故の原因、各当事者の管理状況、施設の不備および保険の適用等を確認し、それぞれの責任範囲に応じて取り扱います。

## 第6条(設備、損害、紛失物および利用料金)

- 1 利用者または同伴動物の行為により、本施設、設備、備品、他の利用者または第三者に損害が生じた場合、利用者は速やかに報告し、事実関係および責任範囲に応じた合理的な修理、清掃その他の対応に協力します。
- 2 利用者は、首輪、リード、キャリー、衣類、玩具、フードその他の持込物を自ら管理します。運営者が保管を引き受けた物については、受渡しおよび保管条件を案内します。
- 3 利用料金、動物同伴料、清掃費、保証金、キャンセル料その他の費用は、予約確定前に案内された条件によります。追加費用は、その発生条件または実費の根拠を運営者が説明できる場合に限り合理的な範囲で適用します。

## 第7条(写真、利用記録および個人情報)

- 1 運営者は、氏名、連絡先、予約内容、同伴動物に関する情報、利用履歴、問い合わせおよび事故記録等を、予約管理、本人確認、安全・衛生管理、連絡、会計ならびに事故・苦情対応に必要な範囲で取り扱います。
- 2 動物または利用者の写真・動画をWebサイト、SNS、広告等へ掲載する場合、運営者は施設利用への同意とは分けて必要な同意を得ます。防犯カメラ等を設置する場合は、利用者が認識できる方法で目的と撮影範囲を案内します。
- 3 利用者は、他の利用者およびその動物の写真、氏名、会話その他の情報を、本人の承諾なく公開しません。本施設で営業撮影または配信を行う場合は事前に運営者の承諾を得ます。

## 第8条(責任の範囲、法令上の権利および同意)

- 1 本同意書は、運営者の故意または過失、施設・設備・安全管理上の不備、預かり中の管理上の問題その他運営者が法令または契約上負う責任を免除するものではなく、利用者の法令上の権利を制限するものでもありません。
- 2 利用者は、本施設の同伴条件、動物の健康、管理方法、禁止事項、事故対応、料金および個人情報の取扱いについて説明を受け、不明点を質問する機会を得たうえで利用に同意します。
- 3 身体障害者補助犬その他法令上特別な取扱いが定められた動物については、関係法令が本同意書の一般条件に優先します。運営者と利用者は必要な配慮および安全な利用方法を確認します。
- 4 電子的に同意する場合、運営者は、利用者の氏名、連絡先、同意日時、本施設・予約・同伴動物を識別する情報、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項および案内された本施設の個別条件を確認し、申込時に登録した動物を同伴して利用することに同意します。

同意日: \_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

利用者氏名(署名): \_\_\_\_\_